

解答例

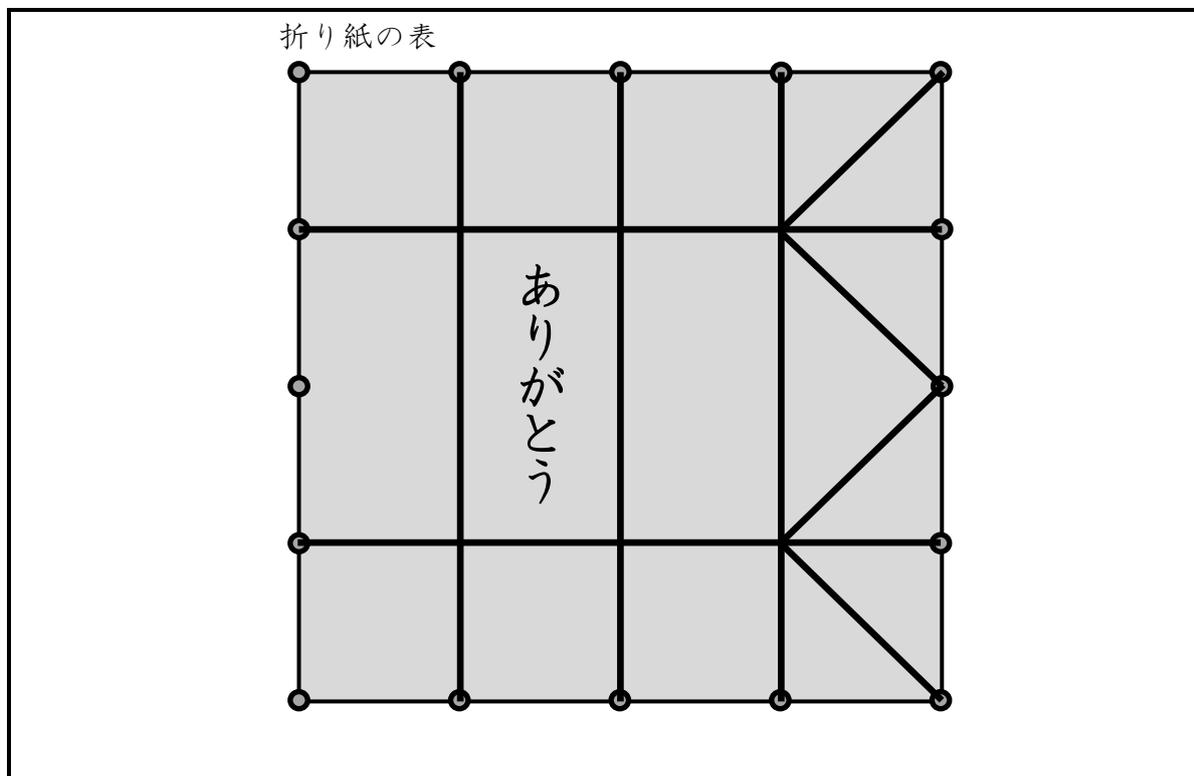
適性検査Ⅰ

	問題 1	サメは自らが好む海いきに一時的に移動して増加して見えるが、本来は進化速度がおそく、長期的には生ぞんがこんなのである(57字)	25点
1	問題 2	世界のサメ類の漁かく量は全体的に減少けい向にあるが、投きされ統計データに反えいされないケースがあるということ。(55字)	25点
	問題 3	(省略)	50点

適性検査Ⅱ

1 40点

〔問題1〕 20点



〔問題2〕 20点

(5円こう貨が1枚<sup>まい</sup>ではない理由)

お金の入ったぼ金箱の重さから空のぼ金箱の重さを引くと、お金だけの重さができる。

$552.64 - 452.14 = 100.5$ である。

5円こう貨だけが1まいあたりの重さの小数第二位の数字が5だが、お金だけの重さの小数第二位の数字は5ではないから。

こう貨	1円	5円	10円	50円	100円
枚数	1枚	4枚	1枚	2枚	15枚

合計の金額

1631

円

2 30点

〔問題1〕 15点

地形に着目すると、鹿児島県の方が静岡県より急けいしゃのわり合が小さく、茶  
つみ機が導入しやすいから。また、つみ採り方に着目すると、京都府では、高級茶を  
製造するために、今も手づみが行われているから。

〔問題2〕 15点

(1)	<2010年>	2.6	%
	<2024年>	11.8	%

(2) まっ茶に関する日本の文化・歴史を伝えるために、茶道をしょうかいするポ  
スターを英語などの様ざまな言語で作成し、駅や観光地と協力して、多くの外  
国人がおとずれる場所にけい示する。

3 30点

〔問題1〕 16点

〔ア〜クの中から三つ〕 (ア)(オ)(キ)

〔説明〕 アとオを比べると重い方が着地するまでの時間が短い、オとキを比べ  
るとキの方が重いのに着地するまでの時間が同じであるから。

〔問題2〕 14点

種Aの方がおそい      種Bの方がおそい      どちらも同じ

〔説明〕 実験3でも実験4でも種をはなしてから100cmまでの落下する様子  
は同じなので、実験3と実験4の種をはなしてから着地するまでのきよりの  
差と時間の差をそれぞれ求めると、きよりの差は80cmで同じだが時  
間の差は種Bの方が長いから。